

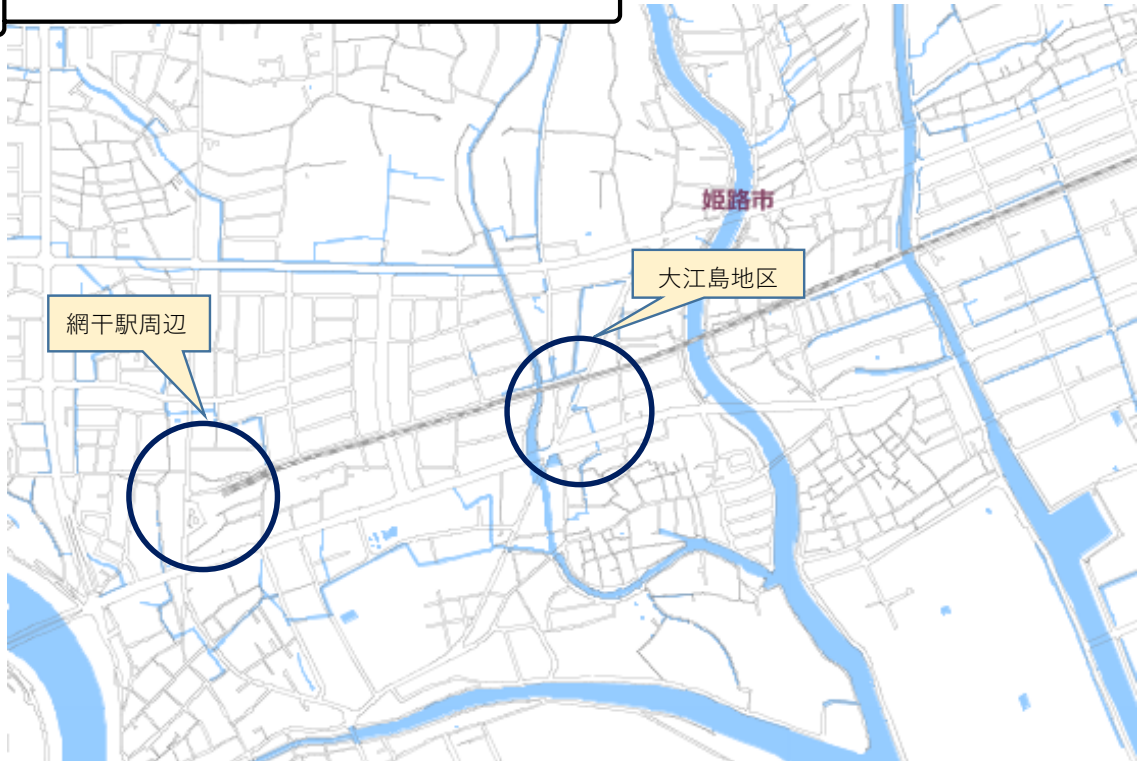
網干警察署

管内の交通情勢

網干警察署管内の特徴として、海岸沿線には大企業の工場地帯が立ち並び、山側には住宅街が広がっているなど、多様な暮らしぶりが混在している町となっています。

管内を東西に貫く国道250号やJR、山陽電車の各駅を中心に、自動車や自転車利用者が多く、これらが輻輳することで交通事故が発生しています。また、自転車関係事故の約6割が一般市道で発生しており、一時不停止や飛び出しなど、自転車の違反による交通事故も発生しています。

自転車指導啓発重点地区(網干警察署管内)



網干警察署管内 自転車指導啓発重点地区	選定理由
大江島地区	国道250号を横断する高校生や社員が自転車を多く利用しており、自動車の交通量も多く危険系も高いことから選定しています。
網干駅周辺	山電網干駅を利用する自転車通勤・通学者が多く、駅に接する県道やその周辺には住宅地もあり、自動車や歩行者と輻輳することから選定しています。

自転車事故につながる危険な行為はやめましょう！

自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用



右側通行の禁止
交差点での一時停止
並走の禁止